



# 学校だより

NO. 426



本草小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/nagusa/index.html>

2013年 みんなが 幸せな年で ありますように

学校長 山本 紀代

あけまして おめでとうございます。

新しい年の始まりは、いつもより気持ちが引き締まる感じがします。

子供たちにも、「今年は、〇〇に挑戦するぞ!」と目標を設定し、目標に向かう計画を実行していく毎日を積み重ねて欲しいと願っています。

大切な命を脅かされる出来事が、近年、続いています。

人の力では回避できない自然災害には、日頃の備えが一番と言われています。家族一人一人が、「自分で自分の命を守ることができる」と、互いに確認できていることも、日頃の備えの一つです。

大きな災害が起こらないことが一番ですが、もしもの時には、その被害が最小限度ですむようにと心から願っています。

どうしても止めたいのは、人が人を傷つけることです。どのような理由があっても、誰であっても、自分や人の心や身体を傷つけることは許されることではありません。殴る・蹴る・誹謗中傷することはもちろん、いじめは、「からかい、陰口、ちょっかい、ふざけ」がきっかけとなるケースがほとんどだそうです。

また、「しつけ」と称して子供が傷つけられる事件も後を絶ちません。

登下校を含む通行時の痛ましい事故もありました。

守れる命を人が奪うことのない未来を、子供たちに与えたいと望みます。

今年も、家庭、学校、地域など、多くの人の目で子供を見守り、健やかな成長を育めるようご協力お願い申し上げます。



## 松のことは松に習え 竹のことは竹に習え



江戸時代の俳人、松尾芭蕉の言葉です。芭蕉は、この言葉を俳諧の基本精神として弟子に教えていたそうです。「習え」は、「私心を捨てて、そのもののありのままに従う態度であり、自分勝手に受け取っては、習わないことになる。」と、俳人にその精神が伝えられてきました。

この言葉は、子供と向き合うおとなにも通じる言葉だと思います。

分かっているように思っている、日々成長する子供の内面は容易に理解できるものではありません。毎日、しっかり子供を見つめ子供から学ぼうという気持ちを大切にしたいと思います。

### 3学期の主な予定

- 8日(火) 3学期始業式 セーフティネットの日
- 9日(水) 給食開始 委員会
- 10日(木) 体位測定(5・6年生) 本部役員会  
校内書き初め会(～18日)
- 11日(金) 体位測定(3・4年生)
- 14日(月) 成人の日
- 15日(火) 給食費振替
- 16日(水) クラブ
- 19日(土)・20日(日) 市科学作品展
- 26日(土)・27日(日) 学校美術展

- 2月5日(火) 児童会選挙
- 2月6日・20日(水) 委員会
- 2月9日(土) 市P研修会
- 2月13日・27日(水) クラブ
- 2月19日(火) 授業参観・懇談会
- 3月5日(火) お別れ遠足(6年生)
- 3月19日(火) お別れ式・卒業式
- 3月21日(木) 給食終了
- 3月22日(金) 終業式
- 3月29日(金) 離任式



## 12月2日(土) 和歌山市小学校 PTA合唱祭

市民会館で練習の成果を発表しました。

「ああ 人生に涙あり」(ドラマ「水戸黄門」のテーマ曲)「花は咲く」(被災地の復興を応援する復興支援ソング)の2曲

を3部合唱しました。正統派のコーラスです。

練習は、和気あいあいとした楽しい雰囲気です。「一度参加したら、ハマッテしまった。」という声も少なくありません。昨年から、男性の参加が増えたので、ぐっと迫力がUPしました。

総勢50人が目標です。経験の有無は問いません。OB・OGも大歓迎!来年は、一緒に舞台にたちませんか?



## 12月9日(日) もちつき大会

サンタさん(?)が雨の中、自転車整理をしてくださいました。

事前の申込みが多かったため、例年よりも餅米を増やしました。

朝からあいにくの雨。蒸した餅米を臼と杵でつく経験は、そう容易くできるものではありません。高学年はさすがに力強く、しっかりと振り下ろしていました。低学年も力を込めておいしい餅をつきあげました。

前日から用意していた手作りの「あんこ」は、あっという間に売り切れ。食べ易いように、マイタッパーとマイ醤油を持参した用意のいい人もいました。もちろん、顔より大きな「大福」とかいた餅が当たる抽選会也大盛り上がりでした。

子供達に豊かな経験をさせるためにと、育友会の役員さんを中心に3年目を迎えた行事です。当日の運営に協力して下さる保護者の皆様に加えて、今年は、日頃から子供達を守って下さっている「民生委員」の皆様も協力をしてくださいました。準備から後始末まで、中心になって運営をして下さった役員の皆様のおもいが、年々増加する参加者の数と、当日の子供の笑顔に集約されたと思いました。ありがとうございました。

もちつきの楽しさは良い経験ですが、それ以上に子供にとって、「自分たちが大切にされている」ことを実感できることの意義も大きいと思います。大人と一緒に楽しい時間を過ごすことは、愛情に包まれる経験です。知らない間にたくさんの愛情を受け、目に見えない心の豊かさが育つと思います。

この地域で育ち、名草小学校に通ったことが豊かな心の成長につながるよう、地域や保護者の皆様との交流を計画したいと思います。

### 【地域の皆様へ感謝】

○名草山への避難路整備計画では、自治会の皆様をはじめご理解ご協力いただきありがとうございました。

1月から、整備にとりかかる予定です。経過報告は、順次させていただきます。

○校門前の横断歩道が、薄くなっていました。日頃から、子供のことを気にかけてくださり、安全に生活できるようにと整備に協力して下さっているU様が、西署に働きかけてくださいました。保育園前との2箇所の横断歩道の白線が引き直され、はっきりしました。これを機会に、安全な道路の歩き方を再度指導しました。



【家庭数配布】